

# 紛失防止タグツールユーザーズマニュアル

## 1.アプリケーションのインストール

「紛失防止タグツール」を「アプリケーション」にドラッグアンドドロップします。

### ※注意

使用する場合は、アプリケーションフォルダにある「紛失防止タグツール」をクリックして、起動してください。



## 2.アプリケーションの使い方

### 2-1.ペアリングの手順

紛失防止タグツールを起動すると、REX-SEEK1-X の検出が開始されます。以下の手順に従ってペアリングを行います。

(1)「タグをリストに追加しますか？」のメッセージが表示されます。「はい」を選択します。

### ※注意

iPhone/iPad で使用していた REX-SEEK1-X を Mac に登録するためには、iPhone/iPad 側で REX-SEEK1-X をリストから削除する必要があります。



(2)「ペアリングする場合は、10 秒以内にタグのボタンを押してください」のメッセージが表示されます。

タグのボタンを押して「接続済み」になるまで待ちます。

以上でペアリング作業は完了です。



## 2-2.初期設定画面

図 1 は、はじめて紛失防止タグツールを起動した時の初期設定画面になります。

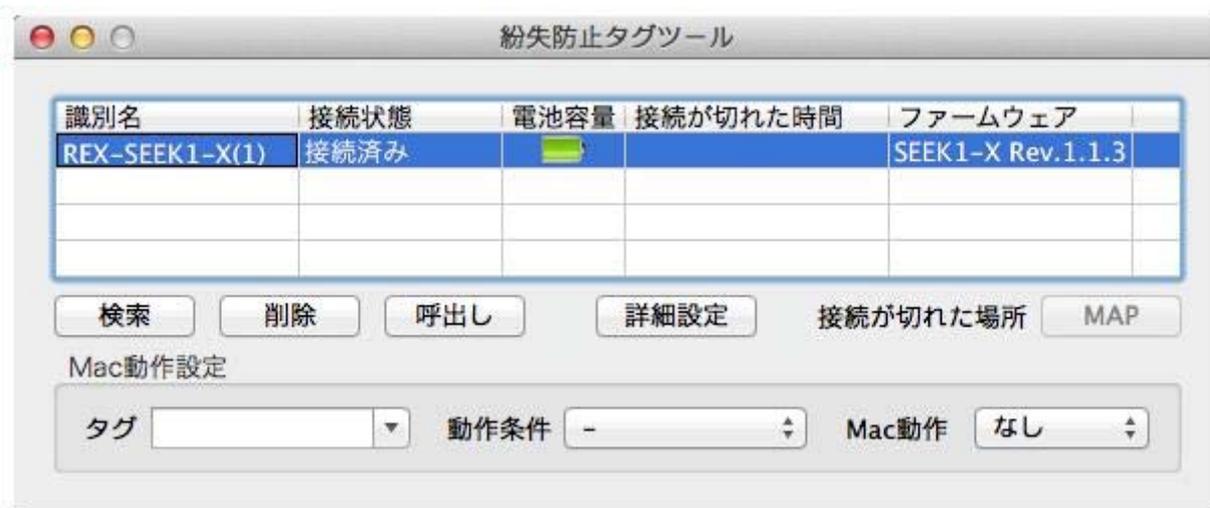


図 1 初期設定画面

図 1 の初期設定画面の各項目について説明します。

➤識別名…タグの名前を表示します。クリックすると名前を変更できます。

➤接続状態…タグの接続状態を表示します。

表示	内容
Bluetooth オフ	Mac の Bluetooth 設定がオフ状態
検索中	タグと接続していないが、接続処理をリトライ中
ペアリング中	タグと接続したが未登録
接続中	タグと接続し Bluetooth のサービスを検索中
接続済み	タグと接続し Bluetooth のサービスの検索が完了

➤電池容量…電池容量の画像を表示します。25%の画像になった場合は電池を交換してください。

電池容量	25%	50%	75%	100%
画像				

➤接続が切れた時間…タグと Mac の接続が切れた時間を表示します。

➤ファームウェア…タグのファームウェアバージョンを表示します。

### ▶操作ボタン

検索	タグを検索します。
削除	選択しているタグを一覧から削除します。
呼出し	「2-6.タグ動作設定」で指定された、LED、ブザー、バイブレーションによる通知動作を実行します。 「呼出し中」にボタンを押すと通知動作を停止します。
MAP	接続が切れた場所を地図（GoogleMap）で表示します。
詳細設定	「2-4.詳細設定」参照

以下は、図 1 初期設定画面の「Mac 動作設定」の欄に関する説明になります。

### ▶タグ

選択したタグが「動作条件」を満たした場合に「Mac 動作」を実行します。1 台だけしか設定できません。

### ▶動作条件

「-」・「タグのボタン」・「タグとの距離」・「タグとの接続」から選択します。

-	「Mac 動作」を設定しません。
タグのボタン	選択したタグのボタンを押すと、「Mac 動作」を実行します。
タグとの距離	選択したタグの位置が設定した閾値を超えると、「Mac 動作」を実行します。 ※閾値の設定については、「2-4.詳細設定」を参照
タグとの接続	選択したタグと Mac の接続が切れると、「Mac 動作」を実行します。

### ▶Mac 動作

「なし」・「ブザー」・「スリープ」・「ロック」から選択します。

なし	「Mac 動作」を設定しません。
ブザー	Mac 側のブザーを鳴らします。
スリープ	Mac をスリープさせます。
ロック	<p>ロック画面を右図 2 に示します。</p> <p>▶「動作条件」が「タグのボタン」の場合は、ロック中にタグのボタンを押すと、ロックを解除します。</p> <p>▶「動作条件」が「タグとの距離」の場合は、ロック中に閾値以下になると、ロックを解除します。</p> <p>▶「動作条件」が「タグとの接続」の場合は、ロック中に再接続すると、ロックを解除します。</p> <p>中央部にユーザー名とパスワード入力欄が表示されません。パスワード入力欄にログインパスワードを入力するとロックを解除できます。「背景選択」ボタンを押すと、ロック画面の背景を選択した画像に変更できます。</p>



図 2 ロック画面

**※注意**

スリープ解除時にパスワードを要求する場合は、「システム環境設定」の「セキュリティとプライバシー」の「一般」タブで「スリープ解除/スクリーンセーバ解除にパスワードを要求」にチェックを入れてください。



図 3 システム環境設定のセキュリティとプライバシー

## 2-3.詳細設定

図 1 の初期設定画面の「詳細設定」ボタンをクリックすると、図 4 詳細設定画面に示す「動作モード」と「タグ動作設定」の項目が表示されます。

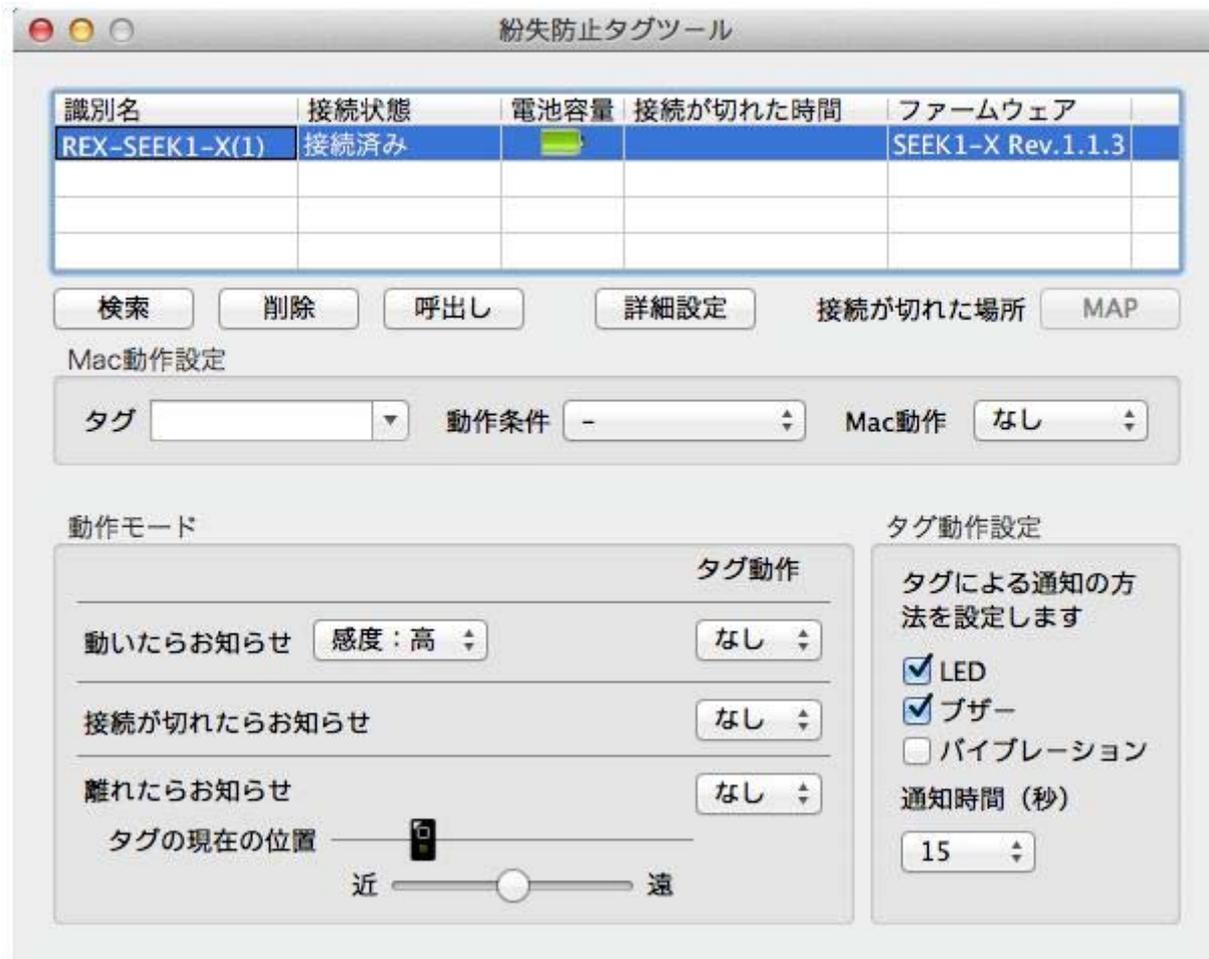


図 4 詳細設定画面

### ＞動作モード

動いたらお知らせ	タグ内蔵の加速度センサーが一定以上の加速度を検出すると、タグの動作を実行し、メッセージを表示します。 感度：高・低の 2 段階
接続が切れたらお知らせ	タグと Mac の接続が切れると、タグの動作を実行し、メッセージを表示します。
離れたらお知らせ	タグの位置が閾値を超えると、タグの動作を実行し、メッセージを表示します。 閾値：近距離・中距離・遠距離の 3 段階

### ＞タグ動作設定

呼出しの時や動作モードの通知の時のタグの LED・ブザー・バイブレーションの有効(チェックあり)/無効(チェックなし)と、通知動作を継続する時間 (5～120 秒、5 秒間隔) を設定します。

初期設定：LED：ON、ブザー：ON、バイブレーション：OFF、通知時間 15 秒